

平成 27 年度 研究計画書

Research Plan FY2015

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター・助教
氏名 Name	村田 真実
専門分野 Academic Field	方言学・社会言語学

平成 27 年度 研究計画 Research Plan FY2015

主たる研究テーマ Principal Research Subject	① 近畿周辺部における accent class division (ACD)について ② 方言文末詞の音調と機能について ③ テキストマイニングによる悪文の傾向				
研究計画 Research Plan	① これまで継続的に調査を行ってきた ACD について、調査の範囲を近畿周辺部まで広げる。これまでは徳島県を中心に ACD の研究をしていたが、近畿周辺部や、垂井式アクセントの分布地域にも同様の現象が起こっていることが分かっている。各地に赴き調査を行い、結果に統計処理を加え、ACD の原因を探るとともに、全国の傾向を見る。 ② 26 年度に徳島県の方言文末詞「デ」の音調と機能に関するパイロット調査を行った結果、全国的に見ても稀な下降調が存在することが分かった。「デ」の下降調を位置づけるために、徳島方言に存在する全ての文末詞の音調を記述し、傾向を捉える必要が生じた。また、四国全体の方言文末詞の音調と機能についても予備的調査を行っていく予定である。 ③ 現在手元にある約 150 個のテキストデータ（日本の大学生 150 人が書いた文章）に対して、悪文とはどのような傾向がある文なのかをテキストマイニングの手法によって明らかにする。				
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	日本語学	言語学	教育工学	地域研究	地理学
キーワード Keywords	アクセント	文末詞	テキストマイニング	統計処理	徳島方言